



2023年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 Appier Group株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4180 URL <https://www.appier.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)游 直翰
 問合せ先責任者 (役職名)Senior Vice President of Finance (氏名)橘 浩二 (TEL) 03(6435)6617
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト 向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期 包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期 第3四半期	18,802	37.6	1,792	115.5	362	—	429	—	383	—	383	—	3,792	△28.4
2022年12月期 第3四半期	13,669	56.1	832	—	△87	—	△224	—	△289	—	△289	—	5,296	—

※EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	3.77	3.73
2022年12月期第3四半期	△2.85	△2.85

(注) 1. 前第3四半期連結会計期間末に存在する普通株式1,345,938株相当のストック・オプションは、1株当たり四半期損失に対して逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり四半期損失の算定に含まれておりません。当該ストック・オプションは、将来において基本的1株当たり利益を潜在的に希薄化させる可能性があります。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	39,142	30,114	30,114	76.9
2022年12月期	35,939	26,201	26,201	72.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	26,195	34.8	2,623	92.4	704	—	840	656.8	771	—	771	7.57

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期3Q	101,771,133株	2022年12月期	101,511,035株
2023年12月期3Q	257株	2022年12月期	195株
2023年12月期3Q	101,628,240株	2022年12月期3Q	101,267,913株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

「ソフトウェアをよりスマートに、AIでROIを向上させる」が当社グループのミッションです。

当第3四半期連結累計期間の売上収益は18,802百万円（前年同期比37.6%増）となりました。これは、アップセル・クロスセルによる既存顧客からの売上収益の拡大、地域及び顧客業種の拡大による新規顧客からの売上収益の拡大によるものであります。また、2023年9月におけるARR（注1）は25,663百万円となり、2022年9月の18,240百万円からの成長率は40.7%となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上総利益は9,671百万円（前年同期比38.3%増）となり、売上総利益率は51.4%（前年同期は51.2%）となりました。

事業規模の拡大及び為替影響により、営業費用（販売及びマーケティング費用、研究開発費、一般管理費）の金額は増加していますが、売上収益に対する比率は低下しました。その結果、EBITDA（注3）は1,792百万円（前年同期は832百万円）、営業利益は362百万円（前年同期は87百万円の損失）となりました。また、税引前四半期利益は429百万円（前年同期は224百万円の損失）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は383百万円（前年同期前は289百万円の損失）となりました。

- (注) 1. Annual Recurring Revenueの略。年間経常収益。利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、関連する期間における1か月平均のリカーリング売上収益（注2）を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、関連する期間の最終月のリカーリング売上収益を12倍することで年換算して得られた金額です。2023年9月のARRは、利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては2023年4月から2023年9月のリカーリング売上収益の1か月平均を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては2023年9月のリカーリング売上収益を12倍して算出しております。
2. リカーリング顧客(利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、①当社グループのソリューションを4四半期以上連続で使用している顧客企業及び②直近1年以内の新規顧客企業で当社グループのソリューションを3か月以上連続で使用している顧客企業を、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、当社グループと1年以上の契約を締結している顧客企業をいいます。)からの売上収益
3. EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は39,142百万円であり、前連結会計年度末に比べて3,203百万円増加しております。流動資産は前連結会計年度末に比べて985百万円増加しており、主な増加要因は純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の取得によるその他の金融資産の増加（前連結会計年度末比1,580百万円増）、売上収益の増加による営業債権及び契約資産の増加（同1,791百万円増）、定期預金の払戻等による現金及び現金同等物の増加（同837百万円増）であり、主な減少要因は定期預金の払戻による減少（同3,514百万円減）であります。非流動資産は前連結会計年度末に比べて2,218百万円増加しており、主な増加要因は資産化の要件を満たす開発費用の資産計上によるのれん及び無形資産の増加（同2,425百万円増）であり、主な減少要因は使用権資産の償却による減少（同353百万円減）であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は9,028百万円であり、前連結会計年度末に比べて709百万円減少しております。流動負債は前連結会計年度末に比べて346百万円減少しており、主な減少要因は借入金の返済による減少（前連結会計年度末比1,403百万円減）であり、主な増加要因は未払給与・税金等の増加によるその他の債務の増加（同580百万円増）、売上原価の増加による営業債務の増加（同468百万円増）であります。非流動負債は前連結会計年度末に比べて363百万円減少しており、主な減少要因はリース負債の返済による減少（同367百万円減）であります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は30,114百万円であり、前連結会計年度末に比べて3,912百万円増加しております。主な増加要因は為替変動によるその他の資本の構成要素の増加（前連結会計年度末比3,409百万円増）であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、4,641百万円（前連結会計年度末比837百万円増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は764百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べ356百万円収入が増加しました。主な収入の増加要因は、非資金損益調整後の税引前利益の増加（前年同期比863百万円増）、利息の受取額の増加（同374百万円増）であり、主な減少要因は運転資本の増加（同821百万円増）であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は1,379百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べ、1,664百万円収入が減少しました。主な収入の減少要因は、定期預金の純減による収入の減少（前年同期比2,569百万円減）、無形資産の取得による支出の増加（同689百万円増）であり、主な収入の増加要因は純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の取得による支出の減少（同1,602百万円減）であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,943百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べ1,558百万円支出が増加しました。主な支出の増加要因は、短期借入金の返済による支出の増加（前年同期比1,499百万円増）であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、売上収益及び利益が2023年2月13日に公表した通期連結業績予想を上回って推移しました。

売上収益が業績予想を上回った主な要因は、北東アジア及び米国及びEMEA地域における継続的な事業拡大、既存顧客の利用量増加、持続的な新たな業種への進出であります。また、利益が増加した要因は、業績予想を上回る事業成長に加えまして、継続的な規律のあるセールス・マーケティング投資と研究開発投資、収益性と成長性を両立する一貫した生産性の高い事業運営であります。

以上の理由により、2023年度の通期連結業績予想を修正しました。

詳細については、2023年11月13日に開示した「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,803,630	4,641,065
定期預金	13,932,568	10,418,420
営業債権	2,843,653	3,870,443
契約資産	920,117	1,684,206
その他の債権	164,292	200,692
その他の流動資産	121,969	376,819
その他の金融資産	3,576,577	5,156,218
流動資産合計	25,362,806	26,347,863
非流動資産		
有形固定資産	192,491	255,250
使用権資産	2,881,598	2,528,180
のれん及び無形資産	6,937,098	9,361,740
繰延税金資産	174,669	175,140
その他の金融資産	389,959	473,509
非流動資産合計	10,575,815	12,793,819
資産合計	35,938,621	39,141,682
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	2,149,053	745,959
契約負債	158,189	115,209
営業債務	1,833,823	2,301,385
その他の債務	2,413,623	2,993,911
未払法人所得税	51,367	58,777
リース負債	582,535	627,289
その他の流動負債	98,293	98,478
流動負債合計	7,286,883	6,941,008
非流動負債		
引当金	62,387	66,875
繰延税金負債	58,989	57,908
リース負債	2,329,027	1,962,121
非流動負債合計	2,450,403	2,086,904
負債合計	9,737,286	9,027,912
資本		
資本金	7,535,199	7,545,847
資本剰余金	23,712,343	23,822,117
自己株式	△246	△355
利益剰余金	△9,472,977	△9,089,809
その他の資本の構成要素	4,427,016	7,835,970
親会社の所有者に帰属する持分	26,201,335	30,113,770
資本合計	26,201,335	30,113,770
負債及び資本合計	35,938,621	39,141,682

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	13,669,113	18,802,484
売上原価	△6,674,137	△9,131,319
売上総利益	6,994,976	9,671,165
販売及びマーケティング費用	△4,550,426	△5,893,421
研究開発費	△1,641,773	△2,228,820
一般管理費	△1,144,352	△1,364,322
その他の収益	256,588	183,487
その他の費用	△1,993	△6,526
営業利益 (△損失)	△86,980	361,563
金融収益	96,327	405,520
金融費用	△233,306	△338,353
税引前四半期利益 (△損失)	△223,959	428,730
法人所得税費用	△64,601	△45,562
四半期利益 (△損失)	△288,560	383,168
四半期利益 (△損失) の帰属 親会社の所有者	△288,560	383,168
基本的1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	△2.85	3.77
希薄化後1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	△2.85	3.73

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	5,111,903	7,080,269
売上原価	△2,408,225	△3,356,893
売上総利益	2,703,678	3,723,376
販売及びマーケティング費用	△1,712,881	△2,162,419
研究開発費	△598,688	△831,229
一般管理費	△416,454	△484,062
その他の収益	29,425	73,174
その他の費用	△84	△5,315
営業利益(△損失)	4,996	313,525
金融収益	55,176	148,536
金融費用	△88,751	△143,684
税引前四半期利益(△損失)	△28,579	318,377
法人所得税費用	△26,786	△16,876
四半期利益(△損失)	△55,365	301,501
四半期利益(△損失)の帰属 親会社の所有者	△55,365	301,501
基本的1株当たり四半期利益(△損失) (円)	△0.55	2.96
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失) (円)	△0.55	2.94

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益(△損失)	△288,560	383,168
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定するものとして指定した資本性金 融商品の公正価値の純変動額	△32,476	45,928
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△32,476	45,928
純損益に振り替えられる可能性のある項 目		
在外営業活動体の外貨換算差額	5,616,691	3,363,026
純損益に振り替えられる可能性のある項 目合計	5,616,691	3,363,026
その他の包括利益合計	5,584,215	3,408,954
四半期包括利益	5,295,655	3,792,122
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,295,655	3,792,122

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益(△損失)	△55,365	301,501
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定するものとして指定した資本金 融商品の公正価値の純変動額	△64,392	△31,064
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△64,392	△31,064
純損益に振り替えられる可能性のある項 目		
在外営業活動体の外貨換算差額	1,569,086	981,134
純損益に振り替えられる可能性のある項 目合計	1,569,086	981,134
その他の包括利益合計	1,504,694	950,070
四半期包括利益	1,449,329	1,251,571
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,449,329	1,251,571

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素			資本合計
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計	
2022年1月1日残高	7,526,244	23,644,664	—	△9,494,299	1,134,939	24,140	1,159,079	22,835,688
四半期利益(△損失)	—	—	—	△288,560	—	—	—	△288,560
その他の包括利益	—	—	—	—	5,616,691	△32,476	5,584,215	5,584,215
四半期包括利益	—	—	—	△288,560	5,616,691	△32,476	5,584,215	5,295,655
株式報酬取引	—	38,547	—	—	—	—	—	38,547
新株予約権の行使	6,161	6,161	—	—	—	—	—	12,322
自己株式の取得	—	—	△58	—	—	—	—	△58
所有者との取引額等 合計	6,161	44,708	△58	—	—	—	—	50,811
2022年9月30日残高	7,532,405	23,689,372	△58	△9,782,859	6,751,630	△8,336	6,743,294	28,182,154

当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素			資本合計
					在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	合計	
2023年1月1日残高	7,535,199	23,712,343	△246	△9,472,977	4,442,874	△15,858	4,427,016	26,201,335
四半期利益(△損失)	—	—	—	383,168	—	—	—	383,168
その他の包括利益	—	—	—	—	3,363,026	45,928	3,408,954	3,408,954
四半期包括利益	—	—	—	383,168	3,363,026	45,928	3,408,954	3,792,122
株式報酬取引	—	99,126	—	—	—	—	—	99,126
新株予約権の行使	10,648	10,648	—	—	—	—	—	21,296
自己株式の取得	—	—	△109	—	—	—	—	△109
所有者との取引額等 合計	10,648	109,774	△109	—	—	—	—	120,313
2023年9月30日残高	7,545,847	23,822,117	△355	△9,089,809	7,805,900	30,070	7,835,970	30,113,770

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△損失)	△223,959	428,730
減価償却費及び無形資産償却費	914,109	1,426,158
受取利息	△96,327	△405,520
支払利息	45,128	80,234
予想信用損失 (△は戻入)	91,216	83,931
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 評価損益 (△は益)	△30,415	△177,734
条件付対価取崩益	△57,178	—
株式報酬費用	50,597	120,162
その他	△108	58
運転資本の増減		
営業債権	△286,405	△782,652
契約資産	109,131	△620,257
その他の債権	52,957	△43,526
その他の流動資産	△63,021	△220,322
契約負債	△5,568	△55,463
営業債務	△183,413	237,707
その他の債務	123,663	414,264
その他の流動負債	△3,476	△6,510
小計	436,931	479,260
利息の受取額	53,842	428,163
利息の支払額	△44,983	△79,953
法人所得税の支払額	△37,003	△63,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	408,787	764,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,905	△117,849
無形資産の取得による支出	△1,617,972	△2,306,858
子会社の取得による支出	△35,298	△41,569
定期預金の払戻による収入	17,185,392	31,561,351
定期預金の預入による支出	△9,951,545	△26,896,540
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 取得による支出	△2,491,005	△888,627
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の 売却による収入	—	71,977
その他	1,109	△2,743
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,042,776	1,379,142
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△1,498,620
リース負債の返済による支出	△384,954	△444,200
株式の発行による収入	272	260
自己株式の取得による支出	△58	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△384,740	△1,942,669
現金及び現金同等物の為替変動による影響	849,168	636,673
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,915,991	837,435
現金及び現金同等物の期首残高	6,560,906	3,803,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,476,897	4,641,065

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、AISaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。